

## 目配り 気配り 思いやり

経済的には豊かになったが、心は非常に貧しくなったと最近つくづく感じる。

敗戦で、その日の暮らしにも困り自分のことで精一杯、他人のことなんて構ってられない時代を過ごしてきて、目覚しい経済復興を果たした日本。

経済を優先するあまり、人間らしい心をどこかに置き忘れてきたらしい。

拝金主義が横行し、お金の人が振り回される、お金のためなら心も売る、そんな人間が増えた。

物質的に豊かになれば心も豊かになるはずだったのに、どこでどう間違っただろう？

自分さえよければ他人のことなんてどうでもいい・・・そんな考えでなければ足をすくわれる時代、どこかおかしい、どこか間違っている。

では、どうすればいいのだろうか？それにはまず、大人が手本を示さなければならない。

社会は人と人の集合体、だから気配り、目配り、思いやりを忘れると成り立たない、気持ちよく過ごせない。辛抱するところは辛抱し、言わないでいいことは言わない。義務も果たさず権利の主張が先行、言った者勝ちの世の中、なかなか実行しにくいのが、誰かがどこかでやって見せなければ改まらないだろう、そしてその輪が広がらないと・・・。

もちろん教育も大きな役割を担わなければならないのは言うまでもない、学校教育、家庭教育、社会教育、三位一体となって住みよい、人間らしい社会を取り戻さなければならない。

相手の立場に立ってものを考え、気配り・目配りし、思いやりを持てば、差別も軋轢もない過ごしやすい社会になるだろう。

## お人好し

騙すより 騙されるほうがいい  
あなたは いつも口にした  
他人の うそを そのまま信じ  
しわ寄せ受けても 笑って耐える  
そんな あなたが 大好きでした

頼まれごとは 断りきれず  
自分のことは 後回し  
他人のために 駆けずり回り  
恩には着せない お人好し  
そんな あなたが 大好きでした